

# 家畜衛生情報

公益社団法人 愛媛県畜産協会

〒790-0011 松山市千舟町6丁目5番地9

電話番号 089-948-5885

## ☆令和8年度家畜伝染性疾病予防接種料金表

公益社団法人愛媛県畜産協会が実施する牛、豚等の予防接種料金表です。

令和8年4月1日（単位：頭、円）

区分	項目	単位	料金 (税込)	区分	項目	単位	料金 (税込)
牛	5種混合(生)	1	2,145	豚	豚丹毒(生)	1	220
	5種混合(不)	1	1,980		日本脳炎(生)	1	660
	6種混合(生)	1	2,200		日本脳炎(不)	1	715
	6種混合(不混)	1	2,255		日脳・パルボ混合(生)	1	1,430
	流行熱・イバラキ混合(不)	1	1,045		日脳・パルボ・ゲタ混合(生)	1	1,485
	アカバネ病(生)	1	1,870		マイコプラズマ性肺炎(不)	1	495
	異常産3種混合(不)	1	2,090		伝染性胃腸炎・豚流行性下痢混合	1	935
	異常産4種混合(不)	1	2,200		豚繁殖・呼吸器障害症候群 (PRRS)(生)	1	825
	RSウイルス感染症(生)	1	1,100		豚サーコウイルス2型組換 (不)ポーシリス	1	660
	ヘモフィルス感染症(不)	1	1,045		豚サーコウイルス2型組換 (不)フレックス	1	605
	下痢5種混合(不)	1	2,530	10種			
	ヘモ・パス・マン3種混合(不)	1	1,595				
	13種	牛サルモネラ2価(不)	1	1,265			

備考	(生):生ワクチン、(不):不活化ワクチン、(不混):生ワクチンに不活化ワクチンを混合
牛	5種混合(生):IBR・BVD・PI・RS・アデノ混合生ワクチン
	5種混合(不):IBR・BVD(2価)・PI・RS混合不活化ワクチン
	6種混合(生):IBR・BVD(2価)・PI・RS・アデノ混合生ワクチン
	6種混合(不混):IBR・BVD(2価)・PI・RS・アデノ混合ワクチン
	異常産3種混合(不):アカバネ病・チュウザン病・アイノウイルス感染症不活化ワクチン
	異常産4種混合(不):アカバネ病・チュウザン病・アイノウイルス感染症・ピートンウイルス感染症不活化ワクチン
	下痢5種混合(不):ロタウイルス(3価)・コロナウイルス・大腸菌性下痢症混合不活化ワクチン
ヘモ・パス・マン3種混合(不):ヒストフィルスソムナス感染症・パスツレラムルトシダ感染症・マンヘミアヘモリチカ感染症混合不活化ワクチン	
豚	豚サーコウイルス2型組換(不):抗原としてサーコウイルス2型の2遺伝子組換え体を使用

※アカバネ病・異常産3種混合・異常産4種混合については、家畜生産農場衛生対策事業疾病流行防止支援対策において、1頭あたり128円の補助金が助成されております。

## ☆ワクチン接種相談窓口

ワクチン接種相談窓口は、次のとおりです。気軽にご相談ください。

公益社団法人愛媛県畜産協会業務部 TEL089-948-5885

東予支部（東予家畜保健衛生所内） TEL0897-57-9122

中予支部（中予家畜保健衛生所内） TEL089-990-1333

南予支部（南予家畜保健衛生所内） TEL0894-62-0026

## ☆令和8年度指定獣医師名簿

公益社団法人愛媛県畜産協会が実施する牛・豚等の予防接種並びに自衛防疫事業に携わる指定獣医師は次の方々です。予防接種及び家畜の飼養衛生管理について、気軽にご相談ください。

東予支部（5名）		南予支部（13名）	
氏名	電話番号	氏名	電話番号
渡邊 一生	0898-66-0770	宮本 徳一郎	0894-22-2490
三宅 肇	0898-66-0631	井関 陽一	0894-72-0732
杉山 美恵子	0898-66-0631	田尻 幸子	0893-44-2797
渡部 雅子	0898-66-0631	光沖 唯広	0894-72-0411
井原 晴喜	0898-66-0631	小西 和孝	0895-58-3201
		那須 正信	090-1571-7285
		村上 慶政	0894-72-0040
		土居 蘭	0894-72-0040
		井上 花野	0894-72-0040
		西田 克彦	0894-72-0040
中予支部（1名）		綱崎 誠	0893-24-5158
福井 成孝	089-970-2125	佐々木 亜由奈	0893-24-5158
		上甲 正志	0893-24-5158
		合計	19名

## ☆馬伝染性疾病防疫推進対策事業

公益社団法人中央畜産会の委託を受け、地域における自主防疫活動の強化を図るため、競走馬以外の乗用馬等に対する馬インフルエンザのワクチン接種の助成・知識の普及啓発などの取組みを実施しております。

## ☆家畜防疫互助基金支援事業（事業実施期間：令和6年度～令和8年度）

口蹄疫、豚熱等の海外悪性伝染病が万一発生した場合に備え、発生農場が経営再開までに必要な経費等を生産者が相互に支援するため、生産者自ら造成した基金と独立行政法人農畜産業振興機構からの交付を合わせた互助金を交付する事業です。発生農場や周辺農場の損失を最小限にとどめ、安心して経営を維持、継続することができます。

令和6年度から令和8年度の三か年が実施されております。

事業の仕組みや加入手続き等詳しい内容をお知りになりたい方は、畜産協会業務部又は各支部にお気軽にご相談ください。